

調査レポート

会員の皆様にご協力いただきました調査の結果がまとまりましたので、以下の通りご報告させていただきます。

【本件照会先 埼玉県経営者協会 根岸・宮田・村上 TEL 048-647-4100】

企業動向調査・特別調査（11年1月実施）調査結果

□ 調査概要	調査対象 785 社	有効回答数 210 社	回収率 26.8%
○業種内訳	内製造業 99 社	内非製造業 111 社	
○資本金別	・5000万円以下	93 社	
(未記入1社)	・5000万円超～1億円以下	49 社	
	・1億円超～3億円以下	25 社	
	・3億円超	42 社	

企業経営動向調査結果

I. 景況判断

1. 国内景気 DI （「上昇」－「下降」）		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	－ 31	－ 14
	内製造業	－ 24	－ 17
	内非製造業	－ 39	－ 11
先行き （6カ月先）	全社	－ 65	＋ 4
	内製造業	－ 67	－ 1
	内非製造業	－ 63	＋ 9

- ・国内景気の最近のDIは製造業－17、非製造業－11といずれもマイナスとなっているが、10年10月調査比では改善しており、特に非製造業では28ポイントの大幅改善となった。
- ・先行きは10年10月調査比、大幅に改善、非製造業では+9とプラスに転じ、また最近比でも20ポイント近く改善している。

2. 業界の景気 DI （「上昇」－「下降」）		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	－ 33	－ 24
	内製造業	－ 27	－ 11
	内非製造業	－ 40	－ 36
先行き （6カ月先）	全社	－ 60	－ 15
	内製造業	－ 55	－ 3
	内非製造業	－ 65	－ 26

- ・業界景気の最近のDIは製造業－11、非製造業－36となっており、10年10月調査比では、製造業の改善幅が大きくなっている。
- ・先行きも、10年10月調査比で、製造業、非製造業ともに大幅改善、最近比でも10ポイント程度の改善見込み。

3. 自社の業況 DI (「上昇」 - 「下降」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	- 8	- 8
	内製造業	- 5	+ 1
	内非製造業	- 10	- 16
先行き (6カ月先)	全社	- 29	+ 2
	内製造業	- 29	+ 6
	内非製造業	- 10	- 1

- ・自社業況の最近の DI は、10年10月調査比で製造業が+1 とプラスに転じたのに対し、非製造業は逆に-16 と6ポイントの悪化となった。
- ・先行きの DI では、10年10月調査比で、製造業・非製造業ともに大幅に改善、また最近比でも改善、特に製造業では+6 とプラスに転じている。

II - 1. 経営動向 (売上高)

1. 売上高 DI (対前四半期比)	実績		見通し	
	10/7-9	10/10-12	11/1-3	11/4-6
全社	+ 9	+ 11	- 8	- 1
内製造業	+ 21	+ 6	- 3	+ 2
内非製造業	- 4	+ 14	- 12	- 5

- ・売上高 DI は、10-12 月期は製造業、非製造業ともプラス。ただし、製造業では15ポイント悪化。
- ・先行きは、11年1-3月期は悪化し、4-6月期は改善するものの、5~7ポイントと改善幅は小さい。

2. 経常利益 DI (対前四半期比)	実績		見通し	
	10/7-9	10/10-12	11/1-3	11/4-6
全社	- 3	+ 8	- 9	+ 1
内製造業	+ 11	+ 4	- 2	+ 6
内非製造業	- 17	+ 11	- 15	- 4

- ・経常利益 DI は10-12月期は製造業、非製造業ともプラス。ただし製造業は7ポイント悪化。
- ・先行きは11年1-3月期が悪化、DI はマイナスに転じ、4-6月期は10ポイント程度の改善。

III. その他

1. 製品の在庫水準 DI (「過大」 - 「不足」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	+ 12	+ 9
	内製造業	+ 19	+ 14
	内非製造業	+ 5	+ 4
先行き (6カ月先)	全社	+ 10	+ 3
	内製造業	+ 16	+ 7
	内非製造業	+ 4	- 1

- ・在庫水準の最近の DI は10年10月調査比で若干過剰感は和らぐ。
- ・先行きは、10年10月調査並びに最近比でも改善傾向。特に非製造業では-1 と過剰感は解消する見込み。

2. 生産・営業用設備 DI (「過剰」－「不足」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	+ 8	+ 6
	内製造業	+ 9	+ 6
	内非製造業	+ 7	+ 7
先行き (6カ月先)	全社	+ 2	+ 1
	内製造業	+ 9	+ 1
	内非製造業	- 5	0

・設備の最近の DI は、10年10月調査比ほぼ横ばいの若干の過剰で推移。

・先行きは、10年10月調査比並びに最近比でも改善傾向、6カ月先にはほぼ過剰感は解消される見込み

3. 雇用人員 DI (「過剰」－「不足」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	+ 8	+ 8
	内製造業	+ 8	+ 13
	内非製造業	+ 8	+ 4
先行き (6カ月先)	全社	+ 8	- 2
	内製造業	+ 8	+ 4
	内非製造業	+ 8	- 8

・雇用人員の最近の DI は、10年10月調査比でほぼ横ばい。ただし、製造業で過剰感が高まるのに対し、非製造業では逆に過剰感が和らぐ。

・先行きは、10年10月調査並びに最近比とともに改善傾向。特に非製造業では-8と不足に転じる。

4. 資金繰り DI (「楽」－「厳しい」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	- 1	- 3
	内製造業	- 6	- 2
	内非製造業	+ 5	- 5
先行き (6カ月先)	全社	- 7	- 4
	内製造業	- 11	- 5
	内非製造業	- 1	- 3

・資金繰りの最近の DI は、10年10月調査比で、製造業が若干楽になっているのに対し、非製造業では厳しさを増している。

・先行きは、10年10月調査比並びに最近比で、ほぼ横ばいのやや厳しいという状況が続く見込み。

5. 販売価格 DI (「上昇」－「下落」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	－ 25	－ 23
	内製造業	－ 20	－ 25
	内非製造業	－ 30	－ 21
先行き	全社	－ 34	－ 27
	内製造業	－ 31	－ 28
	内非製造業	－ 37	－ 26

- ・販売価格の最近のDIは10年10月調査比でほぼ横ばいの－20台と引き続き下落傾向が続いている。
- ・先行きも、製造業、非製造業ともに－20台後半と、引き続き下落傾向が続くものと見込んでおり、販売傾向の下落傾向に歯止めはかかっていない。

6. 仕入価格 DI (「上昇」－「下落」)		10年10月調査	11年1月調査
最近	全社	＋ 5	＋ 22
	内製造業	＋ 4	＋ 28
	内非製造業	＋ 5	＋ 17
先行き	全社	＋ 11	＋ 30
	内製造業	＋ 16	＋ 43
	内非製造業	＋ 6	＋ 17

- ・仕入価格の最近のDIは資源・エネルギー価格の上昇を受け、10年10月調査比で大幅に上昇している。
- ・先行きは、最近比で非製造業が横ばいとどまるものの、製造業＋43とさらに上昇すると見ている。

特別調査結果

I. 経営に役立つ又は興味のある企業支援施策（重複回答／3つ以内）

順位	役立つ又は興味のある支援策	回答比率 (%)	順位	役立つ又は興味のある支援策	回答比率 (%)
1	人材育成への支援	19.6	7	企業間連携の促進	5.5
2	販路開拓・マーケティング支援	15.8	8	金融セーフティネットの拡充	3.8
3	経営革新（イノベーション）支援	12.2	9	まちづくり（中心市街地等）支援	3.6
4	技術開発支援	8.5	10	大企業との取引適正化	3.4
5	企業関連税制の拡充	8.3	11	産学官連携の推進	3.2
6	資金調達円滑化	7.2	12	その他	8.9

II. 営業領域で特に重視している課題（重複回答／3つ以内）

順位	営業領域で特に重視している課題	回答比率 (%)	順位	営業領域で特に重視している課題	回答比率 (%)
1	お客様のニーズの先取り対応	16.4	7	販売チャネルの開拓・営業拠点の再編成	5.9
2	営業・マーケティング担当人材の獲得・育成・処遇	13.4	8	ITを活用した効率的な営業活動	5.2
3	高付加価値型商品・サービスの開発	13.2	9	広告・販売促進策の強化・改革	4.7
4	顧客との直接（双方向）コミュニケーションの強化	10.8	10	低価格商品・サービスの開発	4.2
5	顧客情報の蓄積と活用	9.6	11	コーポレートブランド戦略の推進	3.5
6	商品開発のスピードアップ	7.5	12	その他	5.6